



# 地域ニュース

## 10月号 第344号



発行 江古田区民活動センター運営委員会  
〒165-0023 中野区江原町 2-3-15  
電話 3954-6963 FAX 3954-6964  
E-mail:nakano\_egota@lagoon.ocn.ne.jp  
http://www.nakano-egota.gr.jp

# 第43回 江古田地区まつり

### スケジュール一覧

- 10月6日(土) 江古田獅子舞町内廻り  
コロニー祭
- 7日(日) 江古田獅子舞
- 13日(土) ダンスパーティー
- 20日(土) こどもまつり、作品展、模擬店
- 21日(日) 芸能祭、お茶会、作品展、模擬店、消防・介護相談
- 26日(金) ゲートボール大会



### 10月6日(土)

#### ●獅子舞町内廻り

今年江原町町内を午後1時より巡行します。

#### ●コロニー祭

【会場】コロニー中野(江原町2・6・7)

【時間】午前10時～午後3時  
【問合せ】☎(39553)3541

### 10月7日(日)

#### ●江古田獅子舞

【会場】江古田氷川神社ほか  
獅子舞行列は、正午に芳花園出発、午後2時頃江古田氷川神社到着(コース図参照・雨天中止)。以後夜まで境内にて奉納舞。

【主催】江古田獅子舞保存会

### コース図



### 10月13日(土)

#### ●ダンスパーティー

クラリネット奏者田村基央さんの生演奏があります。

【時間】午後1時30分～3時30分

【参加費】100円(お茶菓子代)

※ダンスシューズまたは室内運動靴をご用意ください。女性の方はヒールカバーをご使用ください。

### 10月20日(土)

#### ●こどもまつり

木工作、生け花体験、リサイクル工作、古本市等。幼児から参加できます(幼児は保護者同伴)

【時間】午後1時30分～午後4時

※靴や木工作品などを入れる袋をお持ちください。

※詳細はポスター・チラシにて。※古本を集めています。子ども向けの絵本等ありましたら、寄付にご協力をお願いします。当日のボランティアも募集中です。



※【会場】の記載のないものは江古田区民活動センターにて

10月20日(土)・21日(日)

●作品展

生け花・書道・絵手紙・俳句・手芸・和服リフォーム・地域団体活動紹介などの展示と手作りワークショップ。

【時間】午前10時～午後4時30分(21日は午後4時まで)

●模擬店

おしるこ・コーヒーシヨップ  
カレーライス(21日のみ)

【時間】午前11時～午後2時

10月21日(日)

●芸能祭

舞踊、カラオケ、詩吟、フラダンス、コーラス、童謡、など。

【時間】午前10時～午後4時30分



昨年の芸能祭

●お茶会

和室で茶の湯体験(表千家)

をどうぞ。初めての方でも気軽に参加できます。

お茶券(500円)は、江古田区民活動センターで10月10日(水)から前売り、50人限定  
【時間】午前11時～午後3時



●消防相談・体験コーナー

野方消防署江古田出張所による消防についての相談コーナーを開設します。

【時間】午前11時～午後3時

●介護相談コーナー

中野北地域包括支援センターによる介護相談です。

【時間】午前11時～午後3時

10月26日(金)

●ゲートボール大会

江古田地区の老人クラブなどの対抗戦が行われます。

【時間】午前8時45分～午後3時

【会場】江原公園(江原町1-15)

※平成30年度江古田地区まつりは「なかのまちめぐり博覧会」に参加しています

【主催】江古田地区まつり実行委員会 ☎(3954)6963

活動報告

平和のバトン

平成30年7月28日(土)「えごた尋常小学校へ行くこう!」本を通して世界を知ろう」を開催しました。今年は地域の図書館、小・中学校図書室と連携、世界の人々についてのお話などを聞きました。子どもから大人まで、普段聞く機会のない珍しいお話に引き込まれました。



知ルししまい@Egota

平成30年8月25日(土)

鎌倉時代から続く江古田獅子舞の一端を継承者の方々から直接、お話し「しの笛」、「太鼓」演奏を聴く機会に恵まれました。鎌倉時代から続く判断できる証拠を教えてください。しの笛の音色が生み出す郷愁を誘う深く美しい音色は

感動でした。しの笛を練習中の小学生の演奏も新鮮でした。中



野区役所落成式(昭和43年)では、しの笛を演奏した深野さんが大獅子、太鼓の金子さんが女獅子で獅子舞を披露したそうです。

ラジオ体操講習会

平成30年9月6日(木)、NHKテレビ・ラジオ体操でおなじみの多胡肇先生によるラジオ体操講座「効果的な動かし方のコツを学ぼう」が区民活動センターレクホールで開催されました。参加者は高齢の男女約60名、その9割が女性で健康意識の高さをうかがわれました。講義は椅子に座ったまま「頭を使って体を動かす」ことを、先生の軽妙なお話で進められました。最後に全員でラジオ体操第一を先生のポイント指導で行い、講座は終了しました。

せいしゅん亭

平成30年9月14日(金)、小雨の中、今年で27回目を迎えた「せいしゅん亭」が開催されました。「つながる」をテーマに、地域の小学校PTAをはじめ多くのボランティアで、会場設営、コンサートへの出演、健康コーナーの開設、参加者の最大のお楽しみであるランチづくりを行いました。来年もまたお会いしましょう。



**新江古田今昔(二十四)**

**江古田川の**

**万垢離(まんごり)行事**

江古田川の透き通るような清流もぬくもりを感じ、兩岸の草木も青々と眼にしみる初夏の5月28日、この日が万垢離不動尊のお祭りの日です。

当日は、大勢の子も達が集まって来た。不動尊の前には、しめなわが張られ、その所に、美しい梵天が立っていた。この梵天とは、太い青竹にわらわつを巻き、青黄紫赤緑等の五色の色紙でつくられた幣束がいはいにさされていた。この幣束の数は、江古田全村の各家庭に配るようになってあった。これは、後からその年の当番が、各戸に一本ずつ配った。各戸では、戸口のところに差して、一年間の魔除けとした。いよいよ万垢離行事が始まりました。不動尊に参拝し、清らかな江古田川の清流で身体を清め、富士山、大山阿夫利神社、御岳神社等とその年の豊作等の祈願のために、代参として行く人々の身体を清める行事であったようです。まず、川に入り身を清めると共に、氷川神社より持ってきた3m以上の長さの木刀を川に流



不動橋タイル絵 (深野辰三氏・画)

し、洗い清めます。(この木刀は現在も氷川神社の舞楽殿の中にある)そして裸の男達5・6名の者が、五穀豊穡家内安全を祈願しながら、さんげいさんげい六根清浄と唱えながら、水をかけ合います。この行事が終わる、いよいよ梵天を先頭に、洗い清めた木刀を皆でかつぎ、今度は、ホホーイ、ダンボーイと、かけ念仏を唱えながら中のまちと言われた両側田んぼの土手の道を通って、氷川神社に向かいました。初夏の風が、梵天の幣束をひらひらと美しくなびかせ、のんびりとした田園の中を進んでいきました。行列が氷川神社に到着し、参拝が終わると、子どもたちの楽しみに待っていたお菓子配りも配られました。この行事も関東大震災後間もなく、水も汚れて来て、いつしかなくなりまし。 (深野 辰三) 昭和60年6月江古田地域二ニュースより抜粋

**江古田区民活動センター  
ター改修工事に伴う  
閉館について**



江古田区民活動センターでは、施設の老朽化のため、平成30年10月24日(水)から平成31年2月17日(日)までの間、トイレの改修や内装工事を行う予定です。

工事期間中は、現在の集会所・館内ロビー・トイレは使用できなくなります。そのため前記工事期間中は当センターは閉館とし、平日中の窓口業務のみ行います。閉館期間中は、近隣の新井・沼袋・野方の各区分活動センターおよび、みずの塔ふれあいの家をご利用ください。

なお、併設施設の江古田地域事務所は開設し、休祝日を除く月曜日から金曜日までの午前8時半から午後5時まで受け付けます。

【問合せ】江古田区民活動センター ☎(3954)6961

**もよおし案内**

**江古田消防庁舎開放**

今年もやります、庁舎開放！お子さんを連れて消防署に遊びに来てみませんか？普段はなかなか乗れない消防車に乗ってみよう♪消防服を着てみよう、AEDに触ってみよう♪消火器を使ってみよう♪

【場所】野方消防署江古田出張所 (江古田2-2-7)  
【日時】10月7日(日) 午前10時〜午後3時

【問合せ】野方消防署江古田出張所 ☎(3389)0119

**江古田区民活動センター**

**フォトコンテスト@Egota**

【応募期間】12月28日(金)まで  
【発表】平成31年2月17日(日)  
【テーマ】江古田獅子舞や江古田・江原町・松が丘の感動の一枚など

【部門と賞】(こどもの部(小学生以下)・一般の部(中学生以上)より入賞者をえらびます)

【応募方法】A4サイズプリンター・一人1点・未発表作品に限る

【参加費】無料

【提出先】江古田区民活動センター運営委員会事務局

【日時】11月17日(土)午前10時〜正午 ※雨天中止

【集合場所】哲学堂公園・時空岡(中野区松が丘1-34-28)

【定員】10名(先着順)

【参加費】無料 ※コースは予告なく変更する場合があります

【申込み】10月22日(月)〜11月13日(火)に電話または窓口にて

【主催・問合せ】江古田区民活動センター運営委員会 ☎1面参照

**第5回中野区検定**

【日時】12月2日(日)午前10時集合(受付9時30分)

【場所】中野区産業振興センター(中野2-13-14)

【内容】中野区に関する歴史、地理、文化、産業などから出題

【部門】一般・ヒギナー(年齢制限なし)・シニア(55〜79)  
※先着1500名

※事前申込みおよび受験料が必要。詳細はお問合せを

【主催・問合せ】(公財)中野区教育振興会

☎(3228)5544



### みずの塔ふれあいの家

#### ふれあいまつり

毎年恒例のふれあいまつり、地域の方の食へ物コーナーや子どもたちのゲーム・手作りのコーナーがあります。家族揃って楽しめます。お誘い合わせの上、遊びに来てください。

詳しくは、「みずの塔つうしん10月号」をご覧ください。

【日時】10月27日(土)午後1時15分〜3時15分(オープンング午後1時〜)

【場所】みずの塔ふれあいの家 ※おまつりの景品を募集しています。食品・衣類・化粧品以外で子どもたちが喜びそうな物を集めています。みずの塔ふれあいの家までお持ちください。ご協力よろしくお願います。(景品は、日・月・祝日を除く9時〜午後5時でお願いします)

【問合せ】みずの塔ふれあいの家(中野区江古田1-9-24) ☎(3954)6755



### 哲学堂公園

#### 茶の湯体験

①裏千家師範の指導による、茶の湯体験。

【開催日時】9月29日(土)・30日(日)、各日午前10時、11時、午後1時、2時、3時(全5回)

【場所】鬼神窟

【定員】各回12名

【参加費】500円

②お茶とお菓子をご用意していただく呈茶サービス。

【開催日時】9月29日(土)・30日(日)、各日午前10時〜正午、午後1時〜4時

【定員】各回60名

【場所】時空庵

【参加費】300円



#### 星空観察会

星空観察の専門家「星のソムリエ®」の解説による、天体望遠鏡を使った天体観測や、季節の星座や天体にまつわる楽しいお話を行います。

【日時】10月20日(土)午後6時〜8時

【場所】哲学堂公園

【定員】70名

【参加費】大人(中学生以上)700円、小学生300円、未就学児無料

【問合せ】哲学堂公園事務所

(松が丘1-34-28) ☎(3951)2515

### リサイクル市

11月のリサイクル市はお休みです。以降予定については、決定次第お知らせします。

【問合せ】田代 ☎(3389)8117

### 花みずきの会講演会

身近な人が「認知症」発症時の対処法と心構え

【日時】11月5日(月)午後1時30分〜3時

【場所】松ヶ丘シニアプラザ(松ヶ丘1-32)

【講師】総合東京病院リハビリテーション科作業療法士小山田美さん

【主催】花みずきの会(認知症介護の集い)

【問合せ】海賀 ☎(3951)6970

### 防災訓練に参加してみよう!

町会・自治会の防災訓練に参加して、地域で助け合う仲間と顔見知りになりませんか。若い力を求めています。

【江古田住宅自治会】

【日時】10月7日(日)

午前10時〜11時30分

【場所】C型公園(江原町1-26)

旭公民館町会

【日時】10月28日(日)午前9時〜正午

【場所】江古田小学校

江古田一丁目町会

【日時】11月17日(土)午前9時30分〜正午

【場所】みずのとう公園

雨天の場合は町会会館で実施

江原町会

【日時】12月2日(日)午前9時〜正午

【場所】江原小学校

【問合せ】江古田区民活動センター運営委員会 ☎本紙一面参照

### はり・マッサージ

60歳以上の区民の方各会場先着14人まで

江古田区民活動センター

10月23日、11月27日

毎月第4火曜日

(注) 江古田区民活動センターの改修工事のため、11月〜2月はみずの塔ふれあいの家で行います。

☎(3954)6811

みずの塔ふれあいの家

10月19日、11月16日

毎月第3金曜日

☎(3954)6755

松が丘シニアプラザ

10月25日、11月22日

毎月第4木曜日

☎(5380)5761

参加費 900円

てぬぐいを持参ください

午前9時30分〜午後4時30分

### 集会室の抽選

(注) 江古田区民活動センターの改修工事のため、12月、1月利用分の抽選は行いません。 ※工事期間等詳細は3面参照

### 編集後記

今年の夏は猛暑が「災害」となり、西日本を襲った集中豪雨、台風が1週間に8個も発生し、世界中で酷暑・山火事・豪雨・・・地球はどうなってしまうのか、不安になります。幸い、東京は台風や豪雨による被害はまぬがれましたが、油断大敵です。中野区ハザードマップや東京都発行の『防災ブック・防災マップ』(字が小さいのが難点!)にもう一度目を通して見ました。そこで、実感したのが隣近所と知り合いになり、共助の大切さです。『備えあれば憂いなし』も忘れずに!(右村記)

12月号は11月25日発行予定